

小樽市子ども・子育て支援事業計画における地域子ども・子育て支援事業の進捗状況【平成31年度】

1 利用者支援事業

事業概要	子ども又はその保護者の身近な場所で、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供を行い、必要に応じてそれらの相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施する事業
事業目的 (目指すべき目標)	個々の家庭状況に則した適切なサービス利用が円滑に図られるよう相談・助言や関係機関との連絡調整を実施する。
実施内容 (具体的な実施方法・手段)	専任の相談員を配置する。

事業費(円)			平成27年度 決算	平成28年度 決算	平成29年度 決算	平成30年度 決算	平成31年度 予算	平成31年度 決算
	事業費		1,651,370	1,673,792	1,636,130	3,525,550	3,508,000	3,387,500
	特定 財源	国庫支出金	548,000	557,000	545,000	1,172,000	1,169,000	1,129,000
		道支出金	548,000	557,000	545,000	1,172,000	1,169,000	1,129,000
		その他						
	一般財源		555,370	559,792	546,130	1,181,550	1,170,000	1,129,500

活動指標(A) (目的を達成するために実施した事業量を数値で表示)	指標名	単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績
	実施か所数	か所	1	1	1	2	2
【特記事項】							

成果指標(B) (目的の達成度を測定できる指標を設定し数値で表示)	指標名	単位	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績
	相談件数	件	176	258	370	505	411
【特記事項】 同一人物の複数の相談に対し助言等行ったものは、それぞれの相談内容を1件と数えている。							

(A)(B)を考慮した需要量(指標)の設定及び確保方策、実績を数値で表示	需要量(指標)	実施箇所数				
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
★事業計画策定済み★	需要量の見込み(か所)	1	1	1	2	2
	確保方策(か所)	1	1	1	2	2
	実績(か所)	1	1	1	2	2

【事業評価】 A: 事業目標を達成し、結果が得られた。今後この水準を維持する。 B: 事業目標をある程度達成したが、今後の改善・検討を要する。 C: 事業目標を達成したとは言えず、現状について大きな課題がある。						
事業実施者による事業評価		A	A	A	A	A
小樽市子ども・子育て会議における事業評価		A	A	A	A	A

<確保方策> 事業計画から抜粋	子どもの保護者からの教育・保育施設・地域子育て支援事業などの利用に関する相談に応じるとともに、個々の家庭状況に則した適切なサービス利用が円滑に図られるよう本市(こども育成課)に選任の相談員1名の配置を継続するとともに、近年の相談件数の増加や相談内容の複雑化に対応するため相談機能強化を目指し、設置箇所数の増加について検討します。
--------------------	--

◆平成31年度の事業評価(達成度の評価・成果・課題等)
①平成31年度の確保方策は、市のこども育成課とこども福祉課において、実施か所数を2か所と設定。平成31年度は、保育サービス等に関する相談となる「特定型」を1か所、子育てに関する幅広い相談となる「基本型」で1か所の合計2か所で実施した。 ②上記活動を通じ、平成31年度の相談件数は、2か所合計で411件。前年度より94件減。個々の家庭状況に則した適切なサービス利用に係る相談や助言等を実施しており、事業目標は達成し結果が得られたものと判断。事業評価は「A」とした。

◆令和2年度の目標(上記の事業評価を踏まえた、対処方法など)
子育て世代包括支援センター開設に伴い、母子保健型が開始となる予定。特定型・基本型・母子保健型が連携し、幅広い保護者のニーズに合わせた適切な助言や提案を行い、適切な施設・事業等を円滑に利用できるように支援していく。